

流失した六角堂の 資材を探しています

平成 23 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」とそれに伴う「大津波」により、岡倉天心が拠点とした茨城県北茨城市五浦地区は甚大な被害をこうむりました。

特に、天心自らが明治 38 年に建設した「五浦の六角堂」は 10 メートル近い津波により土台だけを残して流失致しました。また、天心邸も床下まで津波の浸水を受け、壁に大きな亀裂が入りました。

茨城大学は、文部科学省、茨城県、北茨城市等の多くの関係機関のご協力を頂きながら、六角堂等を復興したいと考えております。特に、海中に沈んだ六角堂の捜索・調査は台風の季節以前に行う必要があり、緊急を要します。その調査に基づき、海中より六角堂を出来るだけ多く回収して、再建を図りたいと願っております。



海岸付近で、流失した六角堂の資材が流れ着いている可能性があります。
発見した際は、茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係 (029-228-8585)
までご連絡頂けますよう、ご協力宜しくお願い申し上げます。



「五浦の六角堂」の復興は、「東日本大震災」の復興のシンボルになり得ると確信しております。ご協力を頂けますよう、お願い申し上げます。

昭和30年以前の六角堂の写真も探しています。ご提供いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係

(月～金曜日(祝祭日を除く) 8:30～17:15)

住所：茨城県水戸市文京 2-1-1 TEL：029-228-8585 FAX：029-228-8586 E-mail：renkei@mx.ibaraki.ac.jp

詳細はホームページに掲載しています

<http://www.ibaraki.ac.jp/>